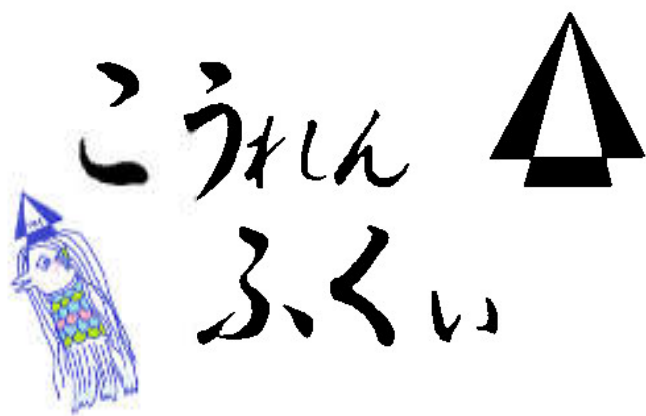




も く じ

特集:新型コロナに負けない公民館!!

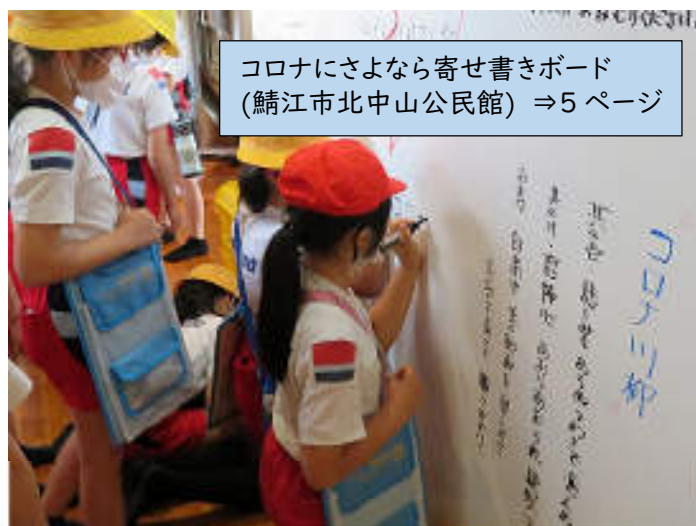
アンケート集計結果

- ①公民館事業の再開・・・・・・・・・・・・・2
- ②感染拡大防止策・・・・・・・・・・・・・3
- ③オンライン会議実施状況、④業務上の不安・・・4

県内の様々な取り組み紹介!

- 福井市清明公民館、鯖江市北中山公民館、
美浜町耳公民館・・・・・・・・・・・・・5
- 永平寺町上志比公民館・・・・・・・・・・・・・6
- 越前市王子保公民館・・・・・・・・・・・・・7

第31回福井県公民館セミナー動画配信中・・・・・・・・・・8



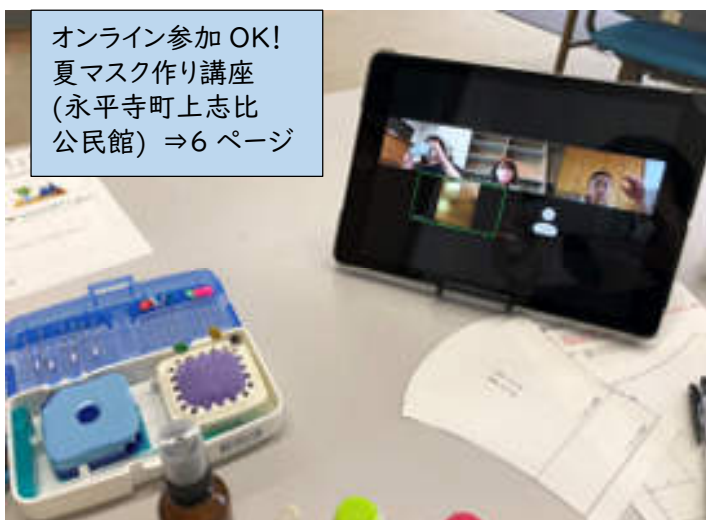
コロナにさよなら寄せ書きボード
(鯖江市北中山公民館) ⇒5 ページ



医療関係者に労いと感謝の意を込めて公民館をブルーに
ライトアップ(福井市清明公民館) ⇒5 ページ

新型コロナに負けない!! 公民館

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、様々な公共の施設でも対応を迫られている現状を受け、7月、県内のすべての公民館等を対象にアンケートを実施しました。ご協力、誠にありがとうございました。お寄せいただいた回答から、このような困難な状況においても、何とか地域を元気づけよう、人々をつなげる手立てを考えようと尽力しておられる各館の様子が見えてきました。今回の『こうれんふくい』では、そんな皆さんの取り組み事例を、いくつかご紹介します!

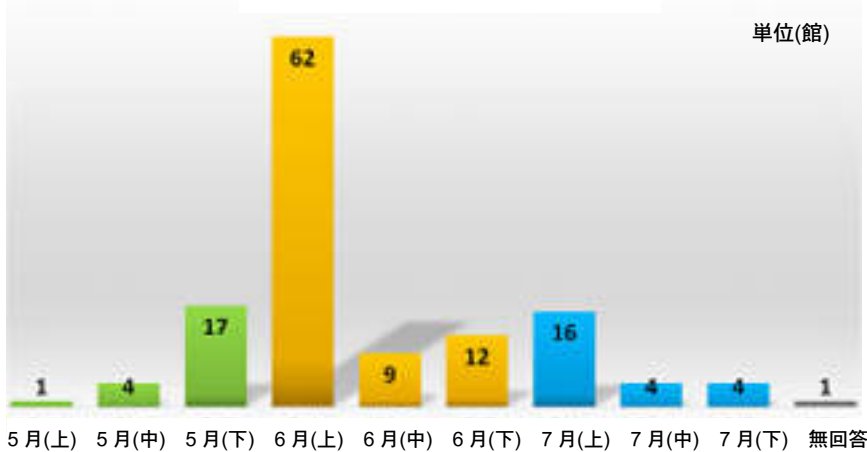


オンライン参加 OK!
夏マスク作り講座
(永平寺町上志比
公民館) ⇒6 ページ

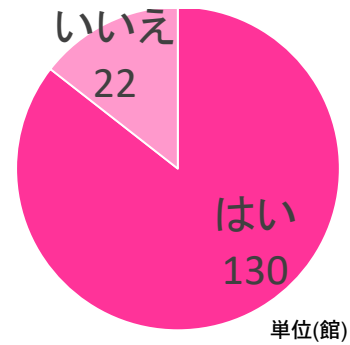
コロナに負けるな川柳&
アマビエイラスト大募集!!(越前市
王子保公民館) ⇒7 ページ



問 1-2 再開はいつからでしたか？



問 1-1 現在、事業は再開していますか？ (7月31日現在)



問 1-3 どのような事業を再開しましたか？

自主グループ活動、会議、教育事業、主催講座、貸館、図書の貸し出し、集いの場、子育て広場、子どもクラブ等、いづれも参加人数や利用時間を制限したり、三密や会食を避けたりと、工夫をしながら再開されているようでした。

【主な例】

屋外活動

- ・園芸教室、野菜作り教室
 - ・コスモス種まき体験会
 - ・ひまわりの背高のつぼ大会
 - ・じゃが芋掘り、さつま芋の苗植え
 - ・女性学級寄せ植え教室
 - ・グリーンカーテンエコ講座
 - ・ビオトープ生きものの観察学習
 - ・ウォーキング、山歩き
 - ・ステイックリング
 - ・ミニバスケット、野球
 - ・男の非常食、野外料理
 - ・周辺清掃、花壇整備事業
 - ・木瓜川クリーンアップ
- 体操**
- ・ヨガ教室、ベビーヨガ教室
 - ・エクササイズ、親子のびのび運動
 - ・ソフトバレーボール練習
 - ・元気はつらつ教室
 - ・ふるさと下庄巡り旅踊り講習会
 - ・護身術講座
 - ・フラダンス
 - ・吟舞
 - ・体幹トレーニング
 - ・男の体操教室
 - ・野木地区民ラジオ体操
 - ・館長杯グラウンドゴルフ大会

シニアパソコンクラブ
<敦賀市中郷公民館>

コロナ対策、マスク関連

- ・コロナ対策講座
 - ・マスクポスト
 - ・夏用マスク作り講座
 - ・マスクケース作り
 - ・手作りマスクキット作り(学校に配布)
 - ・おしゃれマスク紹介
 - ・#社南マスクプロジェクト
 - ・「おおとのん(地区のゆるキャラ)」にマスク
 - ・こんなマスクあったらいいな！マスクイラスト募集
- 手芸・ものづくり**
- ・クラフトバンド教室
 - ・ふくさ作り教室、つるし飾り教室
 - ・プラバン教室
 - ・切り絵教室
 - ・トールペイント
 - ・消しゴムハンコ講座(家庭教育)
 - ・フラワーアレンジ講座(女性教育)
 - ・クレイクラフト
 - ・エコバッグ&マスク置き作り
 - ・牛乳パックと若狭の和紙を使った小物入れ作り
 - ・こけ玉作り、コケリウム教室

メッセージ

- ・コロナに負けるな俳句、川柳募集
- ・コロナ感染症に関する人権侵害注意啓発看板
- ・折り鶴に願いを込めて
- ・感染拡大予防の広報紙作成
- ・応援募つくり
- ・七夕笹飾り、短冊に願いを込めて

講義・研修

- ・法話
 - ・落語会
 - ・歴史講座
 - ・キャッシュユレス講座
 - ・数にまつわる話講座
 - ・万年青大学共催講話「なんでもいいはなんでもよくない」
 - ・研修会「スマホ&ネット時代の子ども達とどう向き合うか」
 - ・認知症予防講演会(成人大学)
 - ・講座「病気とおくすり」認知症編
- 調理**
- ・子ども食堂のお弁当作り(会食なし)
 - ・焼肉のたれづくり
 - ・ドライブスルー形式でお弁当を配布
 - ・ほやほや料理(定期教室)
 - ・山田のおばちゃんとお家でクッキング

フラワーロード作戦
<福井市清水北公民館>

歌・音楽

オンライン

その他

- ・オハナシーらす
- ・合唱（定期教室）
- ・ミナミ歌謡教室
- ・手作り三味線サークル
- ・三味線教室
- ・子ども輝流太鼓
- ・Zoom体験会（若者向け）
- ・Zoom体験講習会（初心者向け）
- ・ほぼほぼ養生（Zoom）
- ・料理講座の動画配信（ユーチューブ及びCATVの利用）
- その他
 - ・高齢者対象 かえるの楽校
 - ・一人暮らしのお年寄りとの繋がりプロジェクト
 - ・巣ごもりアイデアコンテスト
 - ・今立4館合同企画 みんな仲良しプロジェクト（折り鶴づくり・クイズ）
 - ・紙上公民館学級（地区の歴史遺産を研究している住民に原稿を依頼）
 - ・三国手話サークル …ほか多数！

集計結果② 「感染拡大防止のため行った取り組み」

問2 感染防止のため、独自に行った取り組みはありましたか？

窓口や事務所内に飛沫防止のためのアクリル板やシートの設置、手指消毒用具の拡充、ソーシャルディスタンスやマスク着用を徹底するための館内表示等は多くの館で取られている対策ですが、他にも様々な取り組みがありました。

【特色ある取り組み】

- ・人感センサーによる来館者に対する消毒実施の願いを、幼児の言葉でアナウンス
- ・囲碁の自主グループ対局用独自作成パーティーション
- ・緊急事態宣言中に、不要不急の外出を控えるように公用車の拡声スピーカーで地区内を巡回し呼びかけた。

- ・マスクを忘れた方への無償提供
- ・キッチンペーパータオルでマスク作成
- ・非接触型アルコール噴霧器設置
- ・入館簿を作成して検温チェック
- ・サークルや会議参加者に問診票を記入してもらっている
- ・3月の時点で非接触体温計を窓口
- ・トイレにペーパータオルと足踏み
- ・ゴミ箱を設置
- ・手洗い場を自動水栓に交換（予定）
- ・カラオケマイクのカバー作成
- ・オンラインで講座を開催
- ・絵教室は児童対象のため、小学校教室で行う
- ・書面会議 …等

足跡マークでソーシャルディスタンス
＜福井市春山公民館＞



麻雀卓に飛沫防止シートを設置＜おおい町佐分利公民館＞

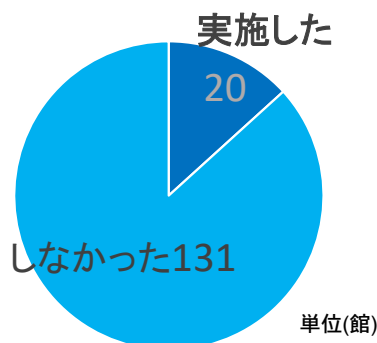


施設消毒（エタノール・ペーパー・消毒説明書等）セットを付設し、施設利用者による使用後の消毒を依頼。また、共用スペースに対しては職員の当番制による消毒体制を整備
＜あわら市中央公民館＞



集計結果③ 「オンライン通話を活用した会議の実施」

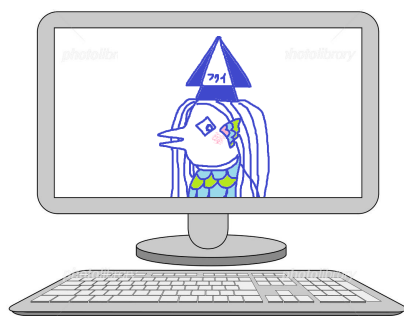
問3 3密を避けるため、オンライン通話（Zoom等）を活用した会議を実施しましたか？（7月31日現在）



オンライン通話を活用した会議は「実践しなかった」との回答が圧倒的多数。実践された方々の中には、Zoomのほか、「ZOOM」のテレビ通話機能の利用例もありました。では、使ってみた感想は？そして改善点は…？

〈良かった点〉

- ・会議をするには特に支障はなかった。
- ・会場に行かなくても良いので、時間を短縮できて良いと思う。
- ・普段より多くの方が参加した。
- ・参加者がオンラインアプリへの理解度が高くスムーズに進行できた。
- ・リアル開催では参加できない人に参加していただけたのは、オンラインならではだったと思います。
- ・思ったより簡単で、十分な話し合いもできました。しかし敷居が高いようで、声掛けしても参加者が限られ残念でした。

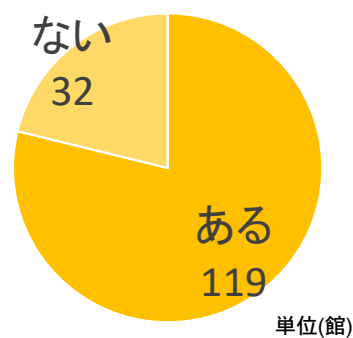


〈改善すべき点〉

- ・公民館のネット環境（市の契約）の通信速度が遅く、映像や音声通話に不十分な環境にあり、最優先に改善すべきだと思う。
- ・オンライン通話を事務室内で実施する場合、静かな環境でないと通話内容がはっきりとわからない場合がある。（周りの声が入ってくる）
- ・自由な意見交換や交流に向かないなと感じた。業務連絡や一方からのアプローチならいいが、ざくばらんな話し合いでは収集がつかなくなる。話すタイミングが難しく、発言者が偏りがち。
- ・市長と語り合う会をリモートで行った。密を避ける意味ではよかったが、音声小さく聞き取りにくい時があった。
- ・講座で活用しましたが、現地とオンラインの進み具合、配信側の準備と認識不足が露見したので、次回活用する際はもっと勉強してから使いたいと思います。

集計結果④ 「業務をしていて不安なこと」

問4 業務をしていて不安なことはありますか？（7月31日現在）



【主な意見】

- ・消毒をどの程度まですべきか、はつきりわからない。
- ・アルコール消毒液不足
- ・消毒をしていても館内感染が起こるのではないかと。
- ・無症状の感染者がいる事に不安を感じています。日頃の感染予防で大丈夫なのか不安です。
- ・感染者の見分けがつかないため、万一を考えると、対人業務や講座の活動に自信をもてあたりづらい。
- ・「当公民館から感染者を出すわけにはいかない」という使命感から、常に入館者、参加者の様子が気になる。
- ・貸館の場合、公民館職員が見ていない所でもソーシャルディスタンスを守り、換気をこまめに行っているかどうか。
- ・市街県外の利用者もいるが感染の恐れはないのか。
- ・自分が感染して、他の人にうつしてしまわないかという不安

- ・来館者との意識の違いを感じます。マスク着用を義務づけてはいますが、マスクを外して会話をしたり、大声で話したりする方がいます。
- ・子どもたちが下校する時間には、密になっってしまうことがある。
- ・お年寄りのマスクの装着率が低い。
- ・重症化しやすい高齢者の事業に対して躊躇してしまう。
- ・市町村によって貸館の条件が違い、利用条件に縛りのないところへ市外者が流れてくると、不安である。
- ・認識の異なる人々がたくさん集まる場所なので、クラスターが起らないか、感染対策についてどこまで助言、指導すべきか常に悩み、不安です。
- ・不特定多数の方が参加できる事業は、計画は立てるものの先々の感染拡大の予想が立てられず、実施の判断に不安を感じている。
- ・感染症拡大防止の為、事業を中止または延期したことにより、ようやく根付いてきた自治活動や地区活動が減退してしまうことが不安である。
- ・地域住民の元気がない様子を見るにつけ、何かしてあげたい、何ならできるだけだろうか考えるが、難しいと思う。

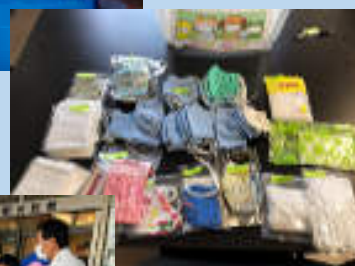
地域を元気づける活動がしたい、しかし先が見えず、利用者や自分自身の感染が怖い…というジレンマの中で模索されている状況が如実に表れています。皆さんの不安を少しでも軽減できるよう、今年度のセミナーでは、感染症対策に関する講義を動画で配信しています。ご活用ください。（本紙8ページ参照）

公民館を
ブルーにライトアップ
〈福井市清明公民館〉



新型コロナウイルスの対応に奔走する医療関係者への感謝の気持ちを示すため、地域の方々の協力を得て、5月1日から2か月間、午後7時から10時までタイマーをかけてライトアップしました。

このほか広報誌で地区に呼び掛けて有志の方に手作り布マスクや不要なマスクを提供して頂き、7月15日、手作りマスク約300枚、ガーゼマスク・使い捨てマスク約200枚、合計約500枚を清明小学校に贈呈しました。



応援合戦研究会！

〈美浜町耳公民館〉



耳公民館では、“コロナ休校”で授業時数不足が懸念される小学校の状況に配慮して、新規に「学校支援事業」を始めました。

第1弾として、9月の体育大会に向けて応援合戦の企画を練るため、昨年と一昨年の記録映像を見る会を開催。

昨年まで美浜中央小学校で取り組まれてきた「ていねいな教育」を、コロナ禍においても実現できるよう、公民館として支援していきたいと考えています。



コロナにさよなら
寄せ書きボード

〈鯖江市北中山公民館〉

まちづくり団体と共同で、コロナウイルスに関する「寄せ書きボード」を設置しました。地域の皆さんの、いろいろな思いを受け止めています！





夏マスク & マスクスプレー作り講座 ＜永平寺町上志比公民館＞

7月22日、夏マスク&マスクスプレー作りの講座を、オンライン会議システム「Zoom」を使用し、現地(公民館)とオンライン併用で開催しました。上志比公民館としては、初の試みでした。

現地の参加者は8名、Zoomでの参加者は5名。

主催側の機材は、全体を撮るカメラ(PC内蔵)と、手元を映すカメラ(スマホ)を準備しました。

Zoomの無料プランでは、1回の会議で接続できる時間は40分だけなので、あらかじめ2回分を用意していました。主に前半でマスク作り、後半でマスクスプレー作りを行う予定でした。

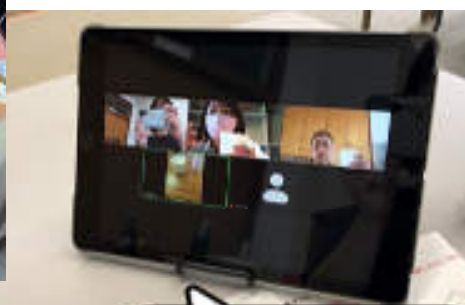
ところが、マスク作りの説明が長引いて後半にずれ込んだことで、時間が足りなくなり、急遽もう1回分追加することになりました。

マスク作りを行いながら、同時にZoom参加者の対応をすることが難しく、3回目には参加できなかった方もいらっしゃいました。

現地とオンラインの進み具合の調整も工夫が必要だと感じたので、次回活用する際は、もっと勉強してから使いたいと思いました。



途中でWi-Fiが不安定になり、インターネット回線が途切れてしまったため、後半はスクリーンが映し出されていません…



今回のオンライン参加者のうち、Zoom初心者はい名、経験者が4名でした。



6月に配布した募集チラシ



“おうしおのみんなにエール”
コロナに負けるな!川柳・
おりじなるアマビエ大募集!!
＜越前市王子保公民館＞

越前市では「集まれなくてもつながる!たのしむ!げんきになる!〜今、公民館でできること〜」として、市内の全公民館で様々な取り組みを行っています。

王子保公民館では、6月発行の広報紙の中で、天然痘が流行した太古の昔に遠方からも大勢が祈願に訪れたと伝わる、地元の疱瘡神社(笠神社)を紹介。

また「新型コロナウイルスに負けないよう、みんなにエールを!」とオリジナルアマビエアートや川柳を募集したところ、172点もの応募がありました。観ているだけで、笑みがこぼれ元気が湧いてくる作品の数々は、8月から9月にかけて駅や公民館内で展示され、訪れる人々の目を楽しませてくれました。

JR王子保駅にも作品展示



公民館の展示コーナー



力作揃いです!



第31回福井県公民館セミナー

動画配信中です！！

今年度のセミナーは、「地域の感染拡大を防止するために～公民館職員として、正しく恐れて対処するには～」と題し、公民館における新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について学ぶため、県内の感染症対策の第一人者、福井大学医学部附属病院感染制御部・感染症膠原病内科の岩崎博道教授にご講義いただきました。

3密を回避するため、YouTube や DVD による動画配信型の研修となっております。講義収録当日は、研修専門委員および広報紙委員の約20名が朝から会場準備等に当たり、午後の収録に臨みました。講義後も、たくさんの質問に丁寧にお答えいただき、マスク着用と手洗い、換気的重要性を改めて認識するとともに、コロナ禍において公民館が果たす役割の大きさについても考える機会となりました。



WEBサイトにアクセス！

配信動画は「講義の部」と「質疑応答の部」の2本立てです。地域の方々にもご覧いただける内容です。

希望のあった館へDVDを配付するほか、YouTubeでは10月6日(火)～11月5日(木)の期間限定で配信します。上記QRコードから県公連WEBサイトにアクセスして、ご利用ください。

公民館総合補償制度

この制度は公営社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

- | | | |
|---|---|--|
| 1. 行事傷害補償
全公連見舞金制度
+ 災害補償保険
(公民館員等補償特約、
第三者賠償補償特約) | 2. 賠償責任補償
賠償責任保険
(施設所有管理者特約、
利用者特約) | 3. 職員災害補償
全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険
(就業中のみの特約
補償特約) |
|---|---|--|

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引当保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店(お問い合わせ・資料請求先)
エコー総合補償サービス株式会社
 〒101-0047 東京都千代田区千代田2-8-9
 TEL: 0120-636-717(通話料無料)
 FAX: 0120-226-916(通話料無料)
 (受付時間: 9:15から17:00まで)

■引当保険会社
損害保険ジャパン株式会社
 富岡支店三層
 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
 TEL: 03-3349-3820
 (受付時間: 9:00から17:00まで)

(SINK19-12500:2009年1月15日作成(2021年1月))

**新型コロナに
負けない！！**

特別企画

アマビエ数当てクイズ！！

本紙全体で、右(→)の“福井県公連オリジナルアマビエ”は何回登場しているでしょうか！?

答えと市町名・館名を明記して、下記福井県公連事務局までお送りください。ピタリ賞の館には、素敵(?)プレゼントをお送りいたします。応募多数の場合は抽選となります。

奮ってご応募ください!!
 (11月末日メ切)



「こうれんふくい」第87号

《発行》 福井県公民館連合会
 〒918-8135 福井市下六条町14-1
 福井県生活学習館2階
 TEL/FAX (0776) 41-4077
 E-mail f-kouren@kore.mitene.or.jp



WEB サイト



Facebook

《編集》 広報紙委員会
 福井市大安寺公民館
 大野市上庄公民館
 鯖江市中河公民館
 福井県公民館連合会事務局

笹岡 可奈恵
 江川 勇飛
 佐藤 光一